

大学コンソーシアム富山 令和2年度単位互換開講科目
「現代社会と法」実施報告

事業名	令和2年度前期 大学コンソーシアム富山 共同授業科目 「現代社会と法」 (法と文学-その隙間を埋めるもの/繋ぐもの-)
実施機関名	高岡法科大学 担当教員：地域交流センター長 (副学長) 野口 教子
趣旨・目的	<p>法律は時代に即し制定され、改正されてきました。いつの時代にもその時代にあわせた文学作品が存在します。両者には「時代を映す」という共通点があります。</p> <p>本講義は、文学の概念を広くとらえ、万葉集から近現代の小説、随筆、評伝さらには落語など、時の古今、地の東西にわたる様々なジャンルの作品を取り上げ、名作といわれる所以に見え隠れする時代の背景を法の観点を中心に読み解いていきます。</p> <p>講師には、すべからく法律に携わる関係者や文学研究者に限らず、医学関係者、ジャーナリストなど多岐にわたる分野からも迎え、まさに法と文学の隙間を埋め、そして繋いでいきます。</p>
開催日時	令和2年8月31日(月)～9月4日(金)
開催場所	高岡法科大学 ミレニアムホール 高岡市戸出石代 307-3
参加人数	学生計 40名：富山大学(2名)・富山高等専門学校(1名)・高岡法科大学(37名) その他・一般受講者 計 26名 1日合計約 63名 (日ごとに人数を算出)
事業内容	第1回 万葉集の中の律令 講師：高岡市万葉歴史館 館長 坂本 信幸 氏 第2回 仏蘭西の法と文学『権力と闘う良心』—フランス・ユマニスムの系譜— 講師：富山県立大学 参与 仲井 章 氏 第3回 落語の中の法律 講師：慶応義塾大学法科大学院 教授・弁護士 菅原 貴与志 氏



第4回 森鴎外の中の法律—高瀬舟より—

講師：千葉大学 名誉教授・弁護士 植木 哲 氏

第5回 リア王とおりんの現代と法

講師：京都府立医科大学 名誉教授 中島 健二 氏

第6回 働き方改革と文学

講師：北陸大学 教授 松本 和彦 氏



第7回 源氏物語に見る法律

講師：高岡法科大学 専任講師 白石 佳和 氏

第8回 法の番人と文学

講師：元検事・弁護士 山川 一陽 氏

第9回 法の格言と文学

講師：日本大学 教授・弁護士 松嶋 隆弘 氏



第10回 法医学と文学ー死人に口ありー

講師：日本大学 名誉教授 押田 茂實 氏

第11回 白い巨塔と法律

講師：弁護士 石川 寛俊 氏

第12回 犯罪小説と法ー佐木隆三「復讐するは我にあり」ー

講師：元日本大学 教授 佐藤 健一 氏



第13回 近代小説と法ー芥川龍之介「藪の中」ー

講師：元日本大学 教授 佐藤 健一 氏

第14回 時代小説と法ー鬼平犯科帳の世界ー

講師：作家・評論家 末國 善己 氏

第15回 評伝と法ー景気を仕掛けた男「丸井」創業者 青井忠治ー

講師：経済ジャーナリスト・作家 出町 譲 氏

・レポート指導：高岡法科大学 教授 野口 教子氏

※学生のみ

